

平成26年度学校運営計画書

学校名 和歌山市立有功東小学校 校長名 宮本 茂 作成日 平成26年 4月 24日

学校教育目標
 自らの世界を切り拓こうとする主体的・創造的な子どもを育成する。

育てたい子ども像
 ○追究する子

○自分自身を見つめられる子

○共に伸びる子

	開かれた学校	ゆたかな心	確かな学力
本年度の重点目標	○信頼される学校と学校運営を柱の一つとして掲げ、保護者との信頼関係を一層深める。 ○保護者や地域の人材をより一層活用し、地域や保護者に学校・学級を開くとともに、積極的に学習活動を公開していく。 ○学校、学級の取組や子どもの様子を、保護者や地域の方に積極的に知らせる。	○体験活動を一層充実させ、活動を通して子どもたちに感動を持たせ、豊かな感性を育む。 ○「いのちの日」を定め、いじめや命の大切さについて考える。また、道徳教育等を充実させ、心の教育を推進する。 ○読書の楽しさを知らせ、読書活動を推進する。	○ともに学び合う学習、問題を一緒に解決する学習等をめざし、学ぶ楽しさや学ぶ喜びを実感できる授業を創造する。 ○確かな学力の定着、向上をめざす。 ○家庭と連携し、家庭での学習習慣を身につける。
目標達成に向けた具体的方策	<ul style="list-style-type: none"> ・学校や学級の学習活動の計画を保護者に知らせ、協力を得るとともに、授業参観や行事への参加を通して子どもたちの様子を知ってもらう。 ・地域の各種団体の協力を得ながら、地域の人材を積極的に招く。子どもたちとの交流や活動を通して、子どもたちの様子を知っていただくとともに、子どもたちにも地域の方のすばらしさや地域の良さについて理解させる。 また、地域人材リストを作成する。 ・授業研究では、積極的に講師を招聘する。授業実践を通して開かれた教育研究を進める。 ・学校だよりや地域共育誌「六十谷の子」を通じて、学校の考え方や子どもたちの様子を伝えていく。また、学校ホームページを通して、タイムリーな情報を発信していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各学級のマイカリキュラムによる個性豊かで、特色ある学習・学級経営により、学びの充実と子どもの居場所づくりに努める。 ・地域の人材等を積極的に活用し、地域を知るとともに地域に誇りをもち、地域を自慢できる子どもを育てる。 ・様々な学習活動を通して、「自分が好き、仲間が好き」と実感できる子どもの育成と望ましい集団の形成に努める。 ・「学校のきまり」を見直し、児童会活動と連携させながら、規範意識の高揚に努める ・毎月第1水曜日を「いのちの日」とし、直接体験や道徳教育を通して、自己を見つめる機会をもつ。 ・「うちどく」コーナーの活用を広め、学校や家庭での読書活動を推進することを通して、豊かな感性や想像力を育む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活科や総合的な学習の時間で育てたい力を見直し、充実を図る。また、「かくこと」や「話し合うこと」を大切に、学習活動のなかに位置づけた学習を展開する。 ・「聞くこと」を中心とした学習規律の確立を図る。 ・学習課題を明確にし、考える学習、充実感と達成感の味わえる授業づくりを心がける。また、子どもたちの学習意欲の向上を図り、基礎的、基本的な知識や技能を習得させるよう授業改善に努める。また、生活科や総合的な学習の時間を中心に、体験的な活動を取り入れ、課題解決的な学習を充実させる。 ・家庭学習の手引きを作成し、活用することにより、個に応じた家庭学習を工夫する。また、家庭との連携を密にする。